

# 大学におけるシーズ・ニーズ創出強化の取組について(構想案)

資料4  
 科学技術・学術審議会産業連携・地域支援部会  
 産学官連携推進委員会(第11回)  
 H24.7.27

- 産学官連携に関する大学内組織等の基盤整備等が一定程度進んだことを受け、今後は、成果を次々と課題解決やイノベーションにつなげられる仕組みが必要。
- ニーズ創出型の新たな持続的産学官連携システムとして、大学等にオープンイノベーション推進に向けた産学官金協働のコロキアムを構築する。
- コロキアムは、シーズ・ニーズのマッチングを強化しつつ、研究開発実行計画を策定することにより、ビジネスにつながる新価値・市場創造を継続的に生み出す。

## オープン・イノベーション・コロキアム(仮称) 専門性・分野を越えて産学官の知見・アイデアを結集

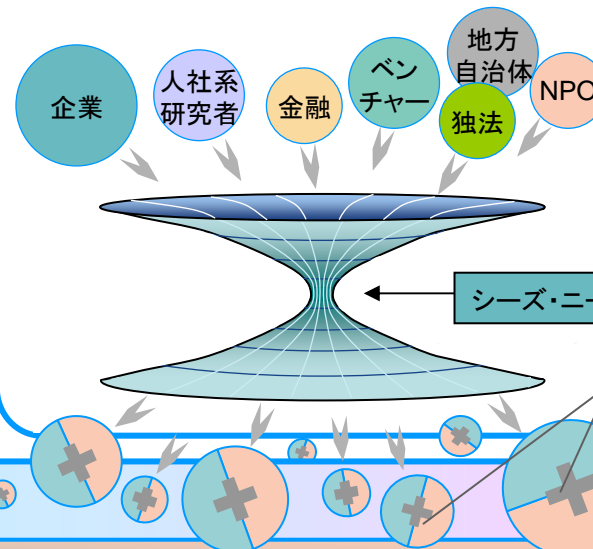
シーズ・ニーズ探索範囲の拡大＝専門家会合での検討



- 学内資源を使い切る(人文社会科学研究者の参画)
- 研究者、シーズ、施設、先端設備等を提供
- 産学官が共同で新価値・市場創造に向けた新たな研究開発ニーズを発掘・創出(調査研究、コンセプトの実証研究等)
- 産学官連携の多様な取組・手法を総動員

## 目指す方向性:シーズ・ニーズのマッチングの場イメージ図

- 新価値・市場創造
- 事業化を見据えたシーズ・ニーズの発掘
- 社会的課題への対応



これまでの自然科学系研究者と企業を中心とした産学官連携から、研究開発独法、金融機関・商社や人社系研究者、地方自治体、NPOなど連携範囲を広げることで、シーズ・ニーズの密度・圧力を高め、マッチングの確率を上げる。

- 新価値・市場創造シーズ・ニーズ
- 社会的課題達成シーズ・ニーズ

## 社会実装 に向けた出口の明確化

- 新市場開拓
- 新産業創出
- 新ビジネス・モデル創出
- 国際標準
- 社会的な課題解決

調査研究等

①「新価値・市場創造シーズ・ニーズ」、②「事業化を見込めるシーズ・ニーズ」、③「社会的な課題解決のためのシーズ・ニーズ」

研究開発フェーズにつなぐ実行計画の策定

各種研究開発ミッションに展開

### 大学等がコロキアムを設置し運営

- 運営枠組・ルール等構築、プロジェクト形成、イノベーション・プロデューサー支援
- 研究者集積・産学官連携活動参加のためのインセンティブ導入
- 知財戦略、国際連携等の専門人材の共有・活用
- 人材育成・移転機能等の新たな産学官連携手法の構築 等

研究開発フェーズにおける民間資金・政府大型研究資金等との連携(投資の集中)

企業

金融  
 (民間資本・資金)

JST・NEDO等  
 (研究資金等)

その他  
 競争的資金等

立ち上げ支援

文部科学省

※コロキアム運営に係る  
 人件費、調査研究費等を支援

企業・大学のプロジェクト総括が個別プロジェクト運営+外部評価・助言メカニズム